

プランクトン調査結果のお知らせ

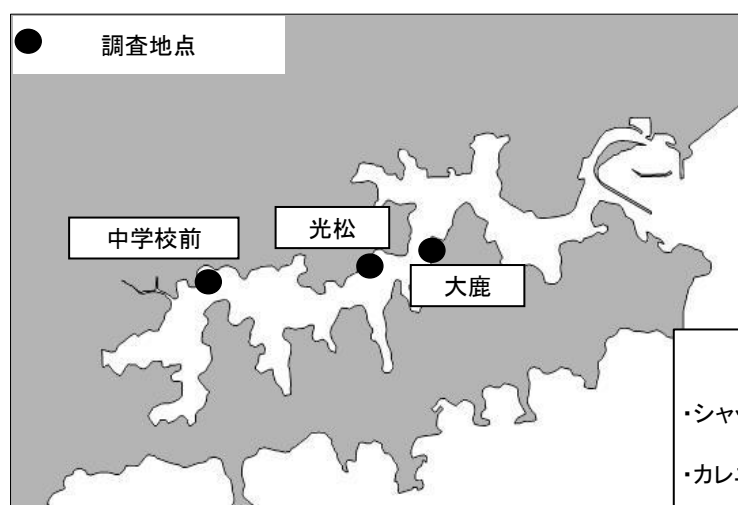
本日、午前9時に浦ノ内湾でプランクトン調査を実施しましたので、結果をお知らせします。

検鏡の結果、魚類に対して有害なシャットネラ属が最高で2 cells/mL、カレニア・ミキモトイが最高で2,080 cells/mL確認されました。光松及び大鹿で、カレニア・ミキモトイの赤潮が発生しており、漁業被害が想定される細胞密度を超えていますので、十分注意してください。

海や養殖魚の状態に応じて、餌止めなどの慎重な養殖管理をお願いします。

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

	深度	シャットネラ属	カレニア・ミキモトイ
中学校前	2m	2	10
	5m	0	300
光松	3.5m	0	1,450
	5m	0	2,080
大鹿	3.5m	0	1,150
	5m	0	1,840



漁業被害が想定される細胞密度

- ・シャットネラ属： 10～100cells/ml(魚類のへい死)
- ・カレニア・ミキモトイ： 数百～数千cells/mL(魚類等のへい死)